とかち新聞
主筆 松山明
(発行所) 北海道足寄町 とかち新聞社 電話5－2551番
毎旬5の日発行 1カ月300円 1カ年前納の場合3,000円

町長の決断を求める

統合左右する用地問題

中斗満地区の意見

全町四中学校の統合一本化をすすめている陸別町では、十日に杉田町長が荒木などの心情、事情から数の総務課長、江下教育次長らとともに中斗満生活改善センターで、同地区「部落から選ばれている統合問題特別委員会の山形由五郎委員長ら七委員と会談して協力を求めました。

これは統合対象の四地区のうち中斗満地区だけがOKとならないために、なんとか明年からの実現をめざして本格的な説得工作におよんだものですが、同地区としては統合に反対の意見とともに中斗満地区の全世帯が会員となってなかよく学校を支えてきたのに、統合をめぐって賛成、反対にわかれて気まずい思いをするのはさけようとこの問題について特別委員会を設け検討することになったものですが、これはすべてを特別委員会に一任したわけではなく、検討した結果を地域の総会に報告して結論を出すことにしています。

この日の町側との話し合いで一番問題になったのは統合校舎の新築予定地で、町百年の将来のためにあとで悔いを残さないように予定地にこだわらないで慎重にすすめてほしいというものでし、その理由としては一、中心市街地の均衡のとれた発展形成のためにも防災上からも学校は一地区に集中すべきでなく、小学校の統合校舎を共栄地区に建てたのだから中学校の統合校舎は反対側の新町あたりに建てるべきではないか

二、予定地の上は墓地でかんばしくなく、地形上予定地の校地造成には莫大な費用がかかるので、むしろ新しい適地を求めた方が得策ではないか

三、大きな小学校と中学校とが隣接することによって児童、生徒間、教職員間に弊害を生じるのではないか

四、いまのところ町としては一カ所の予定地だけを示しているので、ただ早く新築してほしいばかりに用地について論議はないものの、中斗満地区のこの提案、要望については市街地はもとより小利別上斗満地区でも賛同が得られるのではないか

として杉田町長の決断を求めました。

中斗満地域としては統合めクラブ活動が充分にできない

反対のために無理難題をもちかけているのではなく町将来のためにこの方がよいのではないかと提案しているので、町議会のなかでも、教育委員会のなかでも一部に異論があるといわれている予定用地を固執しないで、四中学校の校下住民とも協議して再検討するように決断を求めているのであって、シャニムニこの案を押し通そうというのでなく、どうしても不可能の場合は町の方針に従うが、町側が誠意をもって努力してくれるのでなければ、特別委員会としては中斗満地域を統合にまとめていくのは難しいとしているようで、用地問題が統合を左右する事態となりました。

うですが、そうであるとすれば民主主義はテマヒマと金がかかるということ。こうでもしなければ通学区域変更がスムーズに実現しないという町の要請にこたえて、道はこの橋の新設に対して特に補助金二千万円と起債三千八百円を投入するというテコ入れぶりとなったものです。

★…テレビ出演の才一回は四十七年七月二日放送のNHK「ローカル新聞の眼」、才二回は四十八年十一月十二日放送のSTV「二人の新聞」、才三回は昨年十二月二十一日放送の「佐藤愛子のがんばり人生・ミニコミ奮斗記」でした。

★…これらはいずれも道内制作の道内放送でしたがこんどは日本テレビ（NTV）から声がかかって道内制作の全国放送となったわけですが、系列局のSTV一人の新聞社」で、司会のホールを会場にして十日に公開録画がおこなわれました。

★…当日午後二時から打ち合せというので、筆者、妻の美代、長女絵里子、次の、筆者が新聞記者のカメラ出しから、一転して劇作家をこころざし、戦前、戦後を通じて楽劇団を組織して全国を巡演した当時のこと、読者人小学校を創設して帰国した校長さん一家も出演。

★…長男の千春は、筆者の新聞事業よりも芸能活動アラブのクウェートで日本人の方を引きついだ格好、毎日のように日本テレビかの全国放送となったわけ

主筆の室

四度目のテレビ出演放送は二十九日に

男明人の四人が朝の一番列車で出札、毎週のラジオ出演のため先発していた長男の千春が車で迎えにきて指定のホテルへ。

★…この日の番組は「蝶々のあまから家族」でした。

★…当日午後二時から打ち合せ、こちらとハダは合わないもの、筆者が新聞記者のカメラ出しから、一転して劇作家をこころざし、戦前、戦後を通じて楽劇団を組織して全国を巡演した当時のこと、読者人小学校を創設して帰国した校長さん一家も出演。

★…長男の千春は、筆者の新聞事業よりも芸能活動アラブのクウェートで日本人の方を引きついだ格好、毎日のように日本テレビかの方を引きついだ格好、毎

新柄婚礼衣裳
きものと帯は
久 久保呉服店
足寄町 ☎二一四八

問題の通学橋着工

足寄

足寄町では七日に建設工事の指名競争入札の結果

▲足寄中学校特別教室（美術、理科）増築　五、四四〇万円　新津組

▲市街地連絡歩道橋新設（上部工）四、七八五万円　五洋建設札幌支店

▲同（下部上）一、二四五万円　河向組

▲芽登川沿歩道新設　一、六九五万円佐藤建設

▲平和ノ稲牛線道路改良　一、六四八万円　河向組

▲同　流末処理　二一八万円　河向組

▲芽登小学校体育館増築　一、〇一〇万円秋林建設

▲足寄中学校教員住宅新築　五〇〇万円　鳥羽組

▲大善地舗装工事　六八万円　道路興業

▲中足寄小学校物置新設　五三万円　大須賀組

▲見が丘公園崩落防止　三九万円　大川興業

のとおり落札しました。

このなかで、すぐそばに立派な両国橋があるのに、通学区域を西小学校から東小学校への変更に応ずる条件として中島町の住民が出した旭町への歩道橋新設工事が、五洋建設と河向組によって六千三十万円をかけて着工となりました。

通学区域変更に反対側の住民がこの難しい条件を出せば区域変更はさけられると思ったところが、町がこの条件に応じたので反対するわけにはいかなくなったという裏ばなしがあったそ

祝
とかち新聞創刊
満二十週年記念
グリーンパーク
足寄高原観光株式会社
取締役社長　五十里信雄

東北海道木材協会足寄支部　支部長　日景健治
畑中林業株式会社　代表取締役　畑中タカミ
羽磨木材株式会社　代表取締役　羽磨欣一
北都物産足寄出張所　山田健治
岡崎木材株式会社　代表取締役　岡崎　薫
加藤林産株式会社　代表取締役　加藤　碩
米川木材株式会社　代表取締役　米川　渉
玉川木材工為株式会社　代表取締役　玉川節子
阿部木材店　阿部権太郎
麻生木材工業株式会社　代表取締役　村上忠雄
日景木材株式会社　代表取締役　日景健治
事務局　林業会館内　工藤昭術

カメラ　八ミリ　写真材料
上野カメラ堂
上野興復
足寄町駅通り　T五－二五一二

新畳　表替　中古畳　フスマ張替
二段ベッド
敷物一式
マットレス
小林畳店
小林幸三郎
足寄町大通り山口整骨院前　T五－二四二八

霊きゅう車　葬儀仏具一式　花輪　生花
(に)自動車　新津はなや
足寄町西三区　T五－二六二六

赤外線焼付塗装ブース導入！
エナメル焼付塗装　オールUSA塗料使用
札幌陸運局認証　整備　板金　塗装
ムトウ自動車工業
足寄町　T五－二五七八　三七一九

家具と建材
信用は最大のサービス
技術と納期を誇る！
家具　建具　製造販売
住宅内装に新建材を！
佐藤家具建材店
足寄駅前　T五－二二四一番

西独スチールチェンソー全機種
震動防止（三G以下）認可記念景品仕特売実施
防震付刈払機各メーカー品
景品付特売中
日立　マキタ　東和　電動工具
機械の修理は誠実本位の当店へ！
造林用具
諸機械商　鈴木鋸刃物店
足寄町大通り　T五－二三〇七